

2020年2月22日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マルマエ 代表者名 代表取締役社長 前田 俊一 (コード番号:6264 東証第一部) 問合せ先 管理本部長 下舞 毅 (TEL.0996-68-1140)

## 2020年1月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり 2020 年 1 月度の月次受注残高を開示いたします。

記

## 1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率	
半導体分野	498	64. 2%	7. 9%	△4.5%	
FPD分野	273	35. 1%	△0.8%	56.6%	
その他分野	5	0. 7%	△24. 1%	15. 4%	
合計	777	100.0%	4.4%	10.9%	

## 2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	2019/2	2019/3	2019/4	2019/5	2019/6	2019/7
半導体分野	458	490	555	548	536	460
FPD分野	157	169	185	191	206	246
その他分野	4	3	4	6	4	4
合計	620	663	745	747	748	711

区分	2019/8	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1
半導体分野	391	429	438	459	462	498
FPD分野	340	337	322	312	275	273
その他分野	4	5	3	4	7	5
合計	737	772	764	776	744	777

## 3. 月次受注残高の概況

2020年1月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収が好調に推移する中でメモリ向けを中心に受注が回復傾向にあり、対前月増減率は7.9%増、対前年同月増減率では4.5%減の498百万円となりました。FPD分野においては、受注が好調に推移するなか出荷検収も順調であったことから、対前月増減率は0.8%減、対前年同月増減率では56.6%増の273百万円となりました。その他分野においては、大きな変化はありませんでした。これらの結果、2020年1月末の受注残高は、対前月増減率4.4%増、対前年同月増減率10.9%増の777百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、半導体分野では、ロジック向けが高水準な推移をしつつメモリ向けの需要も拡大し、春過ぎにはDRAM向けの部品需要も再開する見通しを持っております。FPD分野では、顧客在庫調整の影響で、当社第3四半期に一時的な出荷の停滞を見込んでおりますが、第4四半期には回復する見通しです。その他分野におきましては、引き続き、当社の各種生産能力を活用した受注活動を行ってまいります。なお、新型肺炎(COVID-19)による特段の影響は現時点では見られませんが、半導体分野やFPD分野の投資先は中国向けが多いことから注意が必要と認識しております。

以 上

(参考:分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



- 注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。
  - 2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。